

市民に夢を持って頂ける街「みんなが輝く街、上尾」の実現



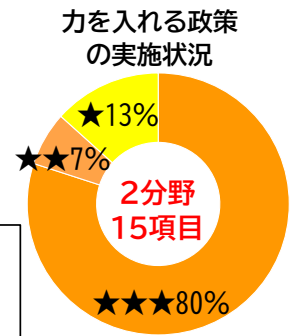
島山稔市長

選挙において公約として市長が掲げた2つの分野15項目については、「力を入れる政策」として第5次上尾市総合計画と整合性を図り、市の取り組みとして推進してきました。また、今年度は新たに策定した第6次上尾市総合計画のもと、更に取り組みを推進しています。ここでは、市長就任からこれまでの取り組み状況をお知らせいたします。

担当 市長政策室秘書政策課

実施状況を4段階で評価しました。拡充・達成した政策、概ね実施した政策を合わせて**87%**の実施状況となりました。なお、評価は秘書政策課による内部評価になります。

評価
 ★★(拡充・達成)
 ★★ (概ね実施)
 ★ (検討・準備段階)
 - (遅れ)



公正な政治

1 第三者による調査委員会の設置

西貝塚環境センターの入札を巡る事件の問題の本質を明らかにするために、学識経験者、市民の代表などにより構成された調査委員会を設置して調査を行います

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・弁護士等を委員とする「西貝塚環境センターの入札に関する第三者調査委員会」を設置(H30.5) ・第三者調査委員会から10項目の再発防止策の提言を含む調査報告書を受領(H31.3) ・入札制度の改善や政治倫理条例の制定、執務室への立ち入り制限等の再発防止策を順次実施し、実施結果を公表(R2.11) 	★★★



第三者委員会からの提言書を受領

2 談合防止条例の制定

上記の問題が二度と起こらないように、談合を防ぐためのコンプライアンス規定や職員の責務を定めた条例を制定します

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・政治倫理基準や市民の調査請求権を規定した「上尾市長等政治倫理条例」を制定(R2.9) ・職員の倫理原則を規定した「上尾市職員倫理条例」を制定(R2.3)。外部への公益通報制度、弁護士資格を有する法務監の採用、コンプライアンス担当部署の設置。 	★★★



コンプライアンス研修を定期的実施

3 市財政の立て直し

パークゴルフ場や図書館についても一旦凍結をして計画見直しも含めた検討を行うなど、箱物行政から転換して市の財政を立て直します

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・戸崎公園パークゴルフ場の北側18ホール整備を凍結し、南側の利用動向や住民ニーズを把握したうえでパークゴルフ場以外の公園として見直しを検討。 ・新図書館複合施設建設事業の見直しを実施。検討委員会やワークショップの開催など多くの意見を伺いR3.3月に基本構想を策定。 ・地方債の発行を抑え地方債残高を64.9億円削減(H29末～R2末) ・財政健全化指標の一つである将来負担比率が14.3ポイント減少(H28年度:25.2%→R2年度:10.9%) ・25項目に及ぶ行政改革を推進(H29～R2年度の効果額25.9億円) ・西貝塚環境センターの長寿命化総合計画を策定し、PFIの検討・調査を実施。 ・RPA及びAI-OCRを導入し、業務を効率化(R2年度～) ・市税等の納付にスマートフォン決済を導入(R2.7～LINEPay、R2.10～PayPay、R3.10～d払い、auPAY、J-Coin Pay) ・公共施設のネーミングライツ導入に向けた準備に着手(R3年度～) 	★★



上平地区複合施設市民ワークショップ

公正な政治

4 自治基本条例の制定

「市の憲法」である自治基本条例を制定し、市長の責務や市の行政のあり方、自治への市民参加の進め方などを市民に見える形で示します

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・「あげお未来創造市民会議」の提言を受け、市の最上位計画である「第6次上尾市総合計画」を策定(R3.3) ・自治基本条例については、県内28団体の自治基本条例作成状況調査の実施、検討プロセスの研究を進めるとともにH31年度には先進地視察、R2年度には先進市の情報を収集・調査を行った。 ・「市長への政策提言制度」・「市政へのお問い合わせ制度」を制度化し、子育て施設等で周知。また、中学生を対象とした「未来を担う子どもからの提案制度」の創設により、幅広い年代から市政への提案を伺う仕組みを整えた。 	★



あげお未来創造市民会議

5 公契約条例の制定

西貝塚環境センターの入札を巡る事件の問題で市の事業が見直されるのを機に、市が行う事業について公正な賃金の支払いを義務付ける公契約条例を制定します

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・予定価格の事前公表制、入札参加資格の厳格な審査、請負審査会委員に法務監を加えるなど入札制度の改善を実施。 ・本市が発注する契約において、適正な労働環境の確保を図るため、公契約条例に準じた「上尾市公契約に係る労働環境の確認に関する要綱」の令和4年4月施行を目指す。 	★ ↗



市民生活の基盤となる公共工事

公平な行政

1 子育て世代ががんばれる街

子育て世代の活躍

- ・子どもと一緒にがんばれる街へ(待機児童の解消)
- ・子どもを安心して育てられる街へ(子育ての負担軽減)
- ・子どもの笑顔があふれる街へ(子どもの居場所づくり)

実施状況	評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠から出産、子育てに至るまでの切れ目ない支援を行う相談窓口「子育て世代包括支援センター(あげお版ネウボラ)」を設置(H30.4) ・子どもに関わる相談体制を統合し、子育て世代への一体的な支援を行うため「子ども家庭総合支援センター」を設置(R3.5) ・待機児童の解消として、認可保育所や認定こども園の施設整備等を進め、新たに9箇所開設。定員数を291名拡充(H29.4→R3.4時点) ・学童保育所を新たに7箇所開設し、待機児童0を継続(H29.4→R2末) 	★★★★	
その他の主な事業		
【新規】赤ちゃんギフト事業(R1.6～R3.9時点でギフトを1,395個配布)		
【新規】産前産後ヘルパー派遣事業(H31年度～R3.8時点のべ365回派遣)		
【新規】子育て支援情報モバイルサービス事業(R3.9時点で5,176人登録)		
【新規】ハイリスク産婦対策事業(産後カフェ～こーらるりーふ)(R1.10～)		
【拡充】発達障害児家族支援講座(H31年度5回開催、R2年度4回オンライン開催)		
【新規】子どもショートステイ事業(H31年度～R3.7時点のべ36日間利用)		
【新規】小・中学校コンピュータ整備事業(学習者用端末、学校Wi-Fi環境の整備)		
【新規】英語教育の推進(英語指導助手ALTの増員、イングリッシュキャンプ他)		



子ども・子育て支援複合施設の整備着手
(保育所90人、つくし学園70人。
R5開所予定)



子育て支援センターで
新たに訪問型子育て支援を実施
(R2.6～)



学習者用端末を利用した授業を開始

公平な行政

2 いつまでも元気で活躍できる街

シニア世代の活躍

- ・いつまでも元気で安心して暮らせる街へ(地域包括ケアシステムの構築)
- ・いつまでも自分らしく活躍できる街へ(いきがい就労の促進)
- ・いつまでも楽しくつながりを持てる街へ(生涯学習と三世代交流の促進)

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士や理学療法士、歯科衛生士などの専門職から学ぶフレイル予防講座を開催(R3) ・生活支援体制整備として、第2層全10圏域への生活支援コーディネーターの配置を推進(R3.4月時点で9圏域配置) ・歩数ごとにポイントが付与される埼玉県コバトンマイレージ事業を推進(R3.8月末時点で2,867名登録) ・特定健診やがん検診を受け、ポイントを集めながら健康づくりに取り組める「あつめて健康!あびぽチャレンジ」を実施中(R2.5~) 	★★★★
その他の主な事業	
【新規】 もの忘れチェックができる「オレンジタブレット」を設置(H31年度~)	
【新規】 自分の情報を家族や支援者と共有する手帳「わたしノート」を作製(H31年度~)	
【拡充】 「認知症初期集中支援チーム」の相談窓口を拡充(R3.7~)	
【新規】 運転免許証自主返納者に市内循環バス乗車券を配布(R2実績351件)	



アッピー元気体操をテレビ放映(R2.5~)



いきいきクラブの活動を支援

3 市民に開かれた街

市政の透明化の推進(情報公開)

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・会議開催の事前情報を新たに市HPで公開し、トップページに専用メニューを作成(R2.12) ・毎月の市長行動記録を新たに市HPで公開(R2.1~) ・プレスリリースの回数を増加(H29年度78件→R2年度101件) ・市ホームページのアクセス件数(H29年度約970万件→R2年度約1,700万件) ・SNS等を活用した情報発信の充実。Twitter、Facebookに加え新たにLINEでの情報発信を開始(R1.9) ・各SNSフォロワー数の増(Twitter:H29年度14,103件→R2年度18,958件等) 	★★★★
その他の主な事業	
【新規】 庁舎管理規則を改正し職員以外の事務室への立入を制限(R1.6~)	
【新規】 市長室をはじめ本庁舎等に防犯カメラを設置(22箇所・R3.9現在)	
【新規】 要望等の記録、保存の取り組みを制度化(R2.9~)	
【新規】 ドライブレコーダーを新車導入時等に順次設置(R1.7~)	
【新規】 時間外入出者名簿を電子化。入退庁管理の徹底(H31.4~)	



広報あげおのフルカラー・全戸配布開始(R2.5~)



シティプロモーション冊子(H31)

4 市民の力を引き出す街

NPO支援の拡充

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動が充実したものになるよう事務区制度を見直し自治会制度に移行。 ・自治会が行う感染症防止対策の経費を助成(R3.3) ・防災士の資格取得費用を全額補助するとともに、防災士107名が参加する上尾市防災士協議会を支援しマイ・タイムラインワークショップなどの講習会を各地で実施。 ・一般コミュニティ助成事業を積極的に実施し、13地区の集会所備品等を支援(H29~R2) 	★★★★
その他の主な事業	
【新規】 上尾市防災士協議会補助金を新設(H31年度~)	
【新規】 「フードパントリー」や「子ども食堂」の活動をサポート(R2年度~)	
【拡充】 協働のまちづくり推進事業(H29~R3年度のべ21団体が活用)	
【新規】 市窓口での多言語電話通訳を開始(R2.5~。R3.9現在12言語に対応)	
【新規】 通訳・翻訳ボランティア(30人・R1.6~)、多文化共生ボランティア(約200人)	



丸山公園大池・修景池のかいぼり(ボランティア500人以上。R1~)



上尾市コミュニティセンターの改修(R3.12オープン予定)

公平な行政

5 スポーツで市民が元気になる街

スポーツ政策の推進

- ・青少年の健全な育成を進める街
- ・子どもから高齢者まで健康な街
- ・スポーツを中心に人が集まる街

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・全国から7,500人規模の参加者が集う上尾シティハーフマラソン、市民体育祭、市民駅伝競走大会などの各種スポーツイベントを実施。 ・平塚サッカー場をリニューアル(人工芝敷設、夜間照明設置。R2.6)。施設稼働率が大幅向上(改修前27%→改修後65%)。中学生の県大会会場としても利用(R3) ・東京2020オリンピック・パラリンピックにおいて、埼玉県、伊奈町と共同でオーストラリア柔道チームのホストタウン登録(H31.2)。事前キャンプ等で子どもたちと交流を実施。 ・オリンピック聖火リレーを誘致し、桶川上尾間の中山道ルートを走行(R3.7) 	★★★★
その他の主な事業	
【新規】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業の実施	
【新規】オリンピック聖火トーチ展示(全中学校他で巡回展示。約4,000人が見学)	
【新規】オリンピック講演会(陸上競歩 岡田久美子選手)の開催(R1.10)	
【新規】上尾シティハーフマラソンがワールドアスレティクス(世界陸連)の認証を取得(R2.3)	
【新規】県が整備するスポーツ科学拠点施設を市内に誘致(R3.4)	



平塚サッカー場を人工芝にリニューアル



オーストラリア柔道チームのホストタウン事前キャンプでの交流

6 文化と芸術があふれる街

文化芸術政策の推進

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・無形民俗文化財を後世に継承していくため、新たに市内8団体の連絡会を発足(H30.9)。会議を重ねシンポジウムを開催(H31.3) ・大石小学校と原市小学校の児童を対象に、新たに週2回の放課後子供教室を開催し、文化・伝統の体験やコミュニティづくりの礎を築いている(R1.9~) ・市内在住の作家による美術展(H30.11)や、市にゆかりのある音楽家によるコンサート(H30.12)を開催し、活動を支援するとともに市民が身近に楽しみ文化芸術に触れることができる機会を提供。 	★★★★
その他の主な事業	
【新規】「上尾の摘田・畑作用具」の展示会を開催(R3.3~)	
【新規】市制施行60周年記念民俗芸能公演事業(市内外5団体が公演。H30.12)	
【新規】電子図書館サービスの利用提供を開始(R3.9~)	
【拡充】図書館分館・公民館図書室の開館時間を拡大(H31.4~)	
【拡充】図書館大石分館に新たに45席の学習席を確保(H30.7~)	



ラグビーワールドカップ2019で
畔吉ささら獅子舞を披露



国の重要有形民俗文化財に指定
「上尾の摘田・畑作用具」

7 地域の特性を生かした農業を推進する街

地域農業の活性化

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・農作業の負担軽減と担い手を発掘するため、アグリサポーターを育成(H31年度16名、R2年度6名が修了)。さらに、サポートが必要な農家とのマッチングを行う。 ・新たな農業の担い手を確保し、地域農業の振興を図るため、新規就農者に対する経営支援や農業機械等導入支援の制度を創設(R3.4~) ・市内農作物のPRと地産地消を推進するために、新たに「軽トラ・ファーマーズマーケット」を開催(H31年度3回25台、R2年度2回13台の参加) ・「上尾市農業振興検討会議」を設置し、実践的かつ効果的な提言を受領(R2,R3) 	★★★★
その他の主な事業	
【新規】地頭方地区において集团的農地活用を考える「人・農地プラン」を推進(R2~)	
【新規】「花」嫁×「花」婿×「花」農家応援事業(花のクーポンを婚姻届提出者へ贈呈)	
【新規】園芸振興費補助事業(アライグマ捕獲器購入補助。R2.4~)	
【新規】トマト市を開催(施設園芸農家10軒により4回開催。H31~)	
【新規】被災農業者経営体育成支援事業(台風19号による被害の復旧支援)	



新規就農者講習会を実施



軽トラ・ファーマーズマーケット

公平な行政

8 地元の企業を応援する街

産業振興と雇用の確保

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> 事業者の経営支援と雇用の維持を図るため、「事業者向けワンストップ窓口」を開設し、経営の専門家による伴走型の個別企業支援を強化。R3.5月からは上尾商工会議所内に「上尾中小企業サポートセンター」を開設。 30%のプレミアム付商品券11億7,000万円を発行(R2.12)、キャッシュレス決済の20%ポイント還元(R2.12)等により、地域経済、消費活性化を図った。 あげおグルメサイトをオープン(市内飲食店243店舗登録(R3.9末)。R2.4~) 	★★★★
その他の主な事業	
【新規】あげおグルメ応援お食事券の発行(30%のプレミアム付で23,000枚)	
【新規】地域の核となる企業を支援する「パイロット企業支援事業」を実施(H31~)	
【新規】1事業者5万円の中小・小規模事業者売上回復支援金(約6,000件・3億円)	
【新規】商店街等活力再生推進支援金事業(衛生対策等の取組を支援)	
【新規】新たにテイクアウト等を導入する事業者を支援(85件・630万円)	
【新規】1件あたり2万円の住宅リフォーム応援商品券を交付(H31)	
【新規】マイナポイント予約・申込の専用窓口の設置(土曜開庁し12,800件対応)	
【新規】おみやげもの屋さん巡りスタンプラリー(H31~)、まちなか賑わいマップ(H31)等を作成	



お土産・観光センターオープン(R1.5)



あげお応援グルメ テイクアウトフェア



県央4市1町(IKOKA)



「SDGsパートナー宣言」の締結式

9 近隣の街とともに発展する街

近隣自治体との連携

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> 県央4市1町(IKOKA)の連携・協働事業として、定住促進を目的に子育て施設をめぐるスタンプラリーを開催。また、上尾伊奈広域行政を推進するための協議を行っている。 SDGsの取り組みを推進するため、さいたま市、伊奈町、青年会議所と「SDGsパートナー宣言」を締結(R3.5) 新大宮上尾道路の早期完成に向け、県や道路沿線自治体と連携 	★★★★
その他の主な事業	
【新規】新環境センター整備事業(上尾・伊奈広域ごみ処理施設の建設候補地決定)	
【新規】「上尾・桶川・伊奈基幹相談支援センター」を開設(R2.5)	
【新規】県央市町・宅地建物取引業協会と連携した空き家バンク制度を開設(H31)	
【拡充】上尾・伊奈消防広域化協議の推進(R5.4までに広域化実現を確認)	
【拡充】準用河川浅間川改修工事をさいたま市と調整のうえ実施(R3.5完了)	



実践的な防災訓練の実施(H31~)



駅周辺の指定喫煙所を再整備



上尾丸山公園 小動物コーナー
コツメカワウソウ3姉妹(R1.7~)

10 市民の声が行政に届く街

市民生活の向上

実施状況	評価
<ul style="list-style-type: none"> 市民意識調査や市民コメント制度の実施(「住み続けたい」が3.6%上昇し66.4%に。H30) 道路などの不具合をいつでも通報できる「道路損傷通報システム」を導入(R3.3~) 市内医療機関の協力のもと新型コロナウイルスワクチン接種を推進。 市内のコンビニエンスストアにAEDを設置(60店舗・R3.9末) 防災力の強化のため各種施策を実施(治水対策、河川や地下道への監視カメラ設置、防災行政無線のデジタル化、小・中学校体育館へのエアコン設置、安否確認システムの導入、被害状況把握のためのドローンの導入) 	★★★★
その他の主な事業	
【拡充】災害時に開設する指定避難所を増設(42か所→48か所・R3年度)	
【新規】節目となる市制施行60周年記念事業(市勢要覧作成、記念事業の実施)	
【新規】シティセールス推進(プロモーション動画作成・子育て支援の広告掲載)	
【新規】新型コロナウイルス総合窓口を設置し、約2,800件の相談に対応(R2.5~)	
【新規】アッピーマスクバンクの実施(R2.12末までに45,000枚以上の寄附)	
【新規】あげお医療福祉関係者等応援プロジェクト(応援メッセージの募集・紹介)	
【新規】ごみ分別アプリ「さんあーる」導入(R2.11~)、多言語対応(R3.3~)	